

中央ろうきん助成プログラム 応援します!

個性が輝く“ひと・まち・暮らし”づくり

市民活動の新しい芽を、最長4年間支えます。

「ひと」が、それぞれの地域で喜びと誇りを持って働き、活動し、共にいきる——。私たちは、そうした人間味ゆたかな社会の実現をめざし、個性が輝く“ひと・まち・暮らし”づくりをテーマに助成を行います。このプログラムでは、関東エリア1都7県を対象に、未来の財産となる「ひと」を育て、魅力的で住みよい「まち」をつくり、多様な生きかたを認め合う「暮らし」を実現する活動を応援します。特に、財政規模の比較的小さな団体を対象とし、これからはじまる活動をじっくり支えるプログラムとなっています。それぞれの地域で活動しているボランティアグループや市民団体からの応募をお待ちしています。

中央ろうきん社会貢献基金

*このプログラムは、特定非営利活動法人市民社会創造ファンドの協力のもとに実施しています。

※「中央ろうきん社会貢献基金」は、中央労働金庫が社会貢献活動の推進を目的として、2002年4月に設立した基金の名称です。

1 対象分野

下記の3分野を対象とします。
(複数の分野にわたって取り組む活動も歓迎します)

(1) ひとづくり:

未来をになう子どもや若者たちが、個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動 など

(2) まちづくり:

生活の場としての居住地や商店街などを魅力的な空間とし、自然や歴史を生かした住みよい地域環境をつくる活動 など

(3) 暮らしづくり:

地域に生きる人が、さまざまな障害や困難を乗り越えて地域社会に積極的に係わり、安心して自立した生活を実現するための活動 など

2 重視する活動

- (1) はたらく人が、自らの経験を活かして参加する活動
- (2) 自らの地域をよりよくするために、さまざまな人が自発的に参加する活動
- (3) 地域のさまざまな団体が連携し、参加する活動

3 募集期間

2016年1月4日(月)～2016年1月14日(木)〈必着〉

4 助成対象期間

2016年6月1日～2017年5月31日の期間に行われる活動を助成対象とします。

5 助成対象団体

- (1) 1都7県(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)を主たる活動の場としているボランティアグループや市民団体(NPO法人等)
※上記エリア内で、広域的に活動を行っている団体も対象とします。
- (2) スタート助成は、おおむね団体設立から5年未満(任意団体期間含む)であり、支出規模500万円未満(直近年度実績)の団体を主な対象と想定しています。
- (3) ステップアップ助成は、スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体が対象です。

6 助成内容

助成総額はおおむね2,000万円です。

このプログラムは、地域で新たに活動が開始され、その活動が定着することを願い、最長で4年の助成を受けられる仕組みです。

(1) スタート助成(活動開始資金)

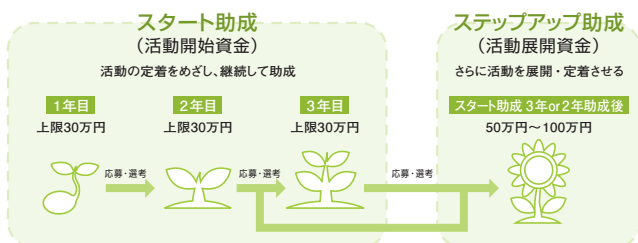
1団体 上限30万円

- ・新たな活動を開始するための助成で、団体の活動実績を問いません。
- ・活動の定着まで最長3年にわたって継続して助成を受けることができます。ただし、年ごとに応募し、選考を受けていただきます。

(2) ステップアップ助成(活動展開資金)

1団体 50万円～100万円

- ・「スタート助成で3年または2年にわたって助成を受けて活動を行った団体」が、さらにその活動を展開・定着させていくための助成です。



7 対象費目

スタート助成では、活動に必要な直接経費の他、助成額の30%まではスタッフ等の人件費も含めることができます。(なお、ステップアップ助成では、人件費や事務局諸経費などについての上限は特に定めません。)

8 選考方法

選考は下記の選考基準に基づいて選考委員会にて行います。

- (1) 地域貢献性：住みよい地域を実現するもの
- (2) 参加性：2に記載の【重視する活動】を参照
- (3) 独創性：新しい試みに挑戦するもの
- (4) 実現性：計画の意図や内容が実現できる可能性の高いもの
- (5) 成長性：活動を通して人も組織も育つもの
- (6) 発展性：助成後も活動の発展があり、波及効果が期待されるもの

9 「募集要項・応募用紙」の入手方法

「募集要項・応募用紙」は以下のいずれかの方法により入手できます。

- ① 中央ろうきんのホームページからダウンロード。
- ② 最寄の中央ろうきん窓口。
- ③ 2015年12月7日(月)に東京にて開催する「助成金セミナー」への参加。(詳細は中央ろうきんのホームページ参照)

10 応募方法

応募用紙(所定の書式による)のみ、折りたたまずに、郵便にてお送りください(持ち込み不可)。なお、選考過程で、必要に応じて聞き取り調査の実施や団体の定款・事業報告書などの提出をお願いすることがあります。

※お送りいただいた書類はお返しできませんので、送付前に必ずコピーをとっておいてください。

11 選考結果

選考結果は、2016年5月上旬を目途に文書にて連絡いたします。なお、採否に関するお問合せには応じられません。

12 助成決定後について

- (1) 団体名、代表者名、所在都県名、活動名、活動概要、活動対象地域、助成金額を公表します。
- (2) 覚書を「中央ろうきん社会貢献基金」と締結し、それに基づいて活動していただきます。
- (3) 贈呈式(2016年5月27日(金)開催予定)にご出席いただきます。
- (4) 中間報告書と完了報告書をご提出いただきます。
- (5) 中間報告会(2016年12月開催予定)にご出席いただきます。
- (6) 中央ろうきんの社会貢献活動に関する広報活動にご協力願います。

選考の結果、助成の対象とならなかった団体向けのセミナー(2016年6月開催予定)を実施します。詳細は、選考結果と併せてご案内させていただきます。

応募用紙送付先・問い合わせ先

中央ろうきん社会貢献基金

(中央労働金庫総合企画部内) 担当：笹沼・高瀬
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-5

フリーダイヤル：0120-86-6956 (平日9時～18時)

URL：<http://chuo.rokin.com>

本プログラムで取得する個人情報につきましては、選考および助成金セミナー開催の告知に必要な範囲で利用し、当基金が責任をもって厳格に管理を行い、担当事務局(中央ろうきん社会貢献基金、中央労働金庫、市民社会創造ファンド)、および選考委員・予備審査担当者以外の第三者に提供することはありません。

中央労働金庫(中央ろうきん)

労働金庫(ろうきん)は、労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために資金を出し合ってきた協同組織の金融機関です。はたらく人たちの暮らしを支え、快適で過ごしやすい社会づくりをめざしています。中央ろうきんは全国に13ある労働金庫のうちのひとつで、関東エリア1都7県を対象に事業をしています。

特定非営利活動法人市民社会創造ファンド

新しい市民社会の実現に寄与することを理念とし、NPOの資金源を豊かにし、民間非営利セクターの自立した発展と活発化を図ることを目的に、日本NPOセンターの実績の一部を継承・発展するかたちで設立(2002年4月1日)。個人・企業・団体等からの多様な寄付や助成の受け皿となる専門的なコンサルテーション機能を備えた資金仲介組織です。 <http://www.civillfund.org>